

1 地域の安全・安心な生活を支える基盤づくり

災害復旧工事を進めています

●令和4年8月豪雨により被災した河川や道路の復旧を進めています。



発災状況（奥川）



仮復旧状況



復旧完了



発災状況（熱塩加納山都西会津線）



仮復旧状況

●H27年に地すべりにより道路等が沈下する被害が発生した県道奥川新郷線の災害復旧工事が完了しました。



被害状況（沈下）

至 奥川

地すべり対策工事を進めています

●令和元年5月に地すべりが発生した喜多方市藤沢地区で地すべり対策工事を進めています。



地すべり発生直後



法面工事状況

砂防えん堤工事を進めています

●人家や道路を土石流等から守るため砂防えん堤整備を進めています。



施工状況（中ノ沢川）



完了状況（中ノ沢川）

水災害対策工事を進めています

●河川の改修や河川に堆積した土砂の撤去、堤防補強等により浸水対策を進めています。



河道改修（田付川筋）



河道掘削（濁川筋）

施工前

施工中

施工後



堤防補強（濁川筋）

施工前

施工後

落石対策工事を進めています

●安全な交通を確保するため、災害が発生する前に落石対策工事を進めています。



施工前（会津若松裏磐梯線）

施工後（会津若松裏磐梯線）

適切な維持管理を実施しています

舗装補修

●舗装の損傷が著しい箇所を計画的に修繕しています。



施工前



施工後

●インフラの長寿命化計画に基づき、橋やスノーシートなどで計画的な予防保全及び老朽化対策を進めています。

シート補修



施工前



施工後

冬期間の除雪実施しています

●降雪時期でも安全・安心に道路を利用できるように除雪作業を行っています。



福島県土木・建築総合計画

県では30年後のありたい姿の実現に向けて、各年度ごとの目標を定めて取り組んでいます。その内容についてはQRコードよりご覧ください。



喜多方建設事務所

当事務所で行っている業務の内容などについては、QRコードよりご覧ください。



私たちの仕事～喜多方建設事務所の取組2024～

2 地域の特性をいかし 地域産業の振興や様々な地域間交流を支援

国道459号 見頃工区・藤沢工区・堂山工区

●道幅が狭く急カーブが連続していることから、安全に通行できるように道路の整備をしています。



国道459号
(藤沢工区)



施工後



国道459号
(見頃工区)

至 西会津

完了状況 (全景)



完了状況 (全景)

国道459号
(堂山工区)

至 喜多方

国道400号 沼新田工区 熱塩加納山都西会津線 (-ノ俣橋工区)

●幅員が狭小で車両のすれ違いが困難なことから、安全で円滑な交通を確保するため、道路の整備を進めています。



至 国道49号

施工後



至 国道49号

施工中



至 熱塩加納

至 熱塩加納

施工中

至 飯豊町

整備中

会津若松裏磐梯線 (松原3工区)



施工前



施工前

施工中
(橋梁下部工完了)

施工後

サイクリングロード整備

●自転車の活用を推進するため、自転車道の整備や路面標示工事を進めています。



松原湖一周道路の矢羽根設置



自転車道線
(熱塩工区) 開通

3 地域の風土をいかした おもてなしのまち(地域)づくり

喜多方会津坂下線 ふれあい通りの整備

●歴史や文化など地域特性を生かしたまち並み景観形成を支援するため、電線の地中化とポケットパーク(蔵庭)の整備が完了しました。



交通不能区間(旧越後街道) の歩く県道整備

●越後街道の歴史的価値や文化等を次代につなぎ、街道の利活用を促進するための「歩く県道の道普請」を進めています。



防災出前講座・現場見学会

●土砂災害・地すべり等に関する防災意識啓発のための防災出前講座や、建設事務所の業務に対する理解を深めていただくための現場見学会を開催しています。



防災出前講座



現場見学会

市町村や各種団体等との意見交換

●地域の要望やニーズを把握するため、各市町村や建設関係団体との意見交換を実施しました。



市町村との意見交換



建設関係団体との意見交換

4 その他

●地元のイベントに参加し、地域の方々と交流を深めました。

喜多方レトロ横丁



シティレガッタ



義士の会

(若手技術職員研修)

●技術力向上のため、若手職員研修「義士の会」や職場研修会を行っています。



現場での研修



室内での研修